



ロータリーを通じて 世界理解と平和を

WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY



会長 新穂光一郎 幹事 藤川享胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 高岸三雄 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 齋藤利男 青少年奉仕 佐藤順治
出席報告：会員 73 名 出席 60 名 出席率 82.4% 前回出席率 41.6% 修正出席 63 名 確定出席率 87.5%

会員スピーチ

商工会議所運営について

庄司嘉男君(鶴岡商工会議所専務理事)

商工会議所事業は一言で云えば「地域の経済発展」に寄与すると言う事に尽きる訳であります。従って少なくとも商工業に関する指導・育成事業を細分化して適切な事業を実施しなければならぬと考えて居ります。

しかし乍ら商工会議所は法的建前から営利を目的として事業はできませんし、又商工業者の強制加入もできない面もあって、財政的には自ら限界があり昨今のように経済性から社会性へと、その使命度が拡大される傾向の中にあつて、現状と会議所財政の実態との板ばさみとなって苦勞することが大きい訳であります。

良い仕事をしたい、又効果ある仕事をしたいと考えることは会議所運営にたざざる者として当然のことです。しかし「良い仕事」とは会議所が信頼され、活用され、そして親しまれると云う事でありいずれの場合でも会議所自体のレベルが大きなポイントになります。つまり信頼され活用され親しまれるために行動するには高度な知識と知恵、更に確固たる財政基盤が要求されますし、しかし少しでも高いレベルに位置するように努力をしなければなりません。

私は常に会員の信頼感、地域住民の社会的評価を高く受けるためにも商工会議所がもっとレベルアップするため、あらゆる角度から考え実行するよう努力をしているつもりであります。そのためには先ず第1に事業の活発化であります。つまり会議所活動の中で大きな役割をもっております意見形式による政策提言と直接会員につながる一般事業と、更に非会員を含む小規模事業活動(中小企業相談事業)のいわゆるサービス活動であります。

意見活動のあり方にしても、サービス活動にしても従来のあり方とは趣きを異にした新しい社会要望が会議所に課せられてきておりますし、今後の対応について考えなければならない時期に来ていると思っております。

第2に何時も問題となる財政強化であります。商工会議所の事業活動の活発化によって会議所に対する商工業者の認識が高まり会員拡大へとつながって組織強化となって財政強化に大きな役割をもつ結果となります。

現在、鶴岡商工会議所管内の事業所総数が5千でありますから、組織率50%の加入つまり2千5百の会員を要するまでになって参りましたが、更に努力をして60%、70%に引き上げる努力をしているところであります。第3には事務局の充実・強化であります。これはいくら財政が豊かでも事業を適正に推進し、ゆるぎない運営を図るには、頭と手と足が揃っていなければならないと思っております。つまり有能な職員育成であり、職員が仕事に対して意欲を燃やして取り組む姿勢の環境づくりが大切であり、私はそのムード醸成に心がけております。

商工会議所の職員は非常に出入りの多いところだけに電話、窓口、来訪者に対する接客に優れ、併せて事務処理も適確に出来るものでなければならぬし、しかも明るいものでなければならぬと思っております。私は専務理事と云う職務柄、公私にかかわらず内外に「通」でなければ、又そのように努力をしなければならぬと思っております。そう云う意味で専務理事は商工会議所運営のカナメとしての認識と自覚に立ってその役割を果たさなければならぬと努力しているところであります。

会議所運営の具体的な目標として長期計画を作成し、使命と目標達成がいかに困難でありその道は峻しく遠いものであつてもその願望を迫る事によって前進があり、発展があるものと信じて努力して参ります。

私は専務理事に就任以来「信頼される商工会議所」「行動する商工会議所」となるよう積極的に事業の推進に取り組んで参りましたがその間色々な批判も受けましたが、私としては職務に忠実に又、生きがいとして常に反省をしながら自からをきびしく律してきた積りであります。「己れを無にして人に喜びを与えよ」又「仕事に自信をもて」等の言葉を大切にして私なりに努力をして参ります。

今後ますます商工会議所の果たす役割は重きを加えるものと思つて「親しまれ、行動する商工会議所」の専務理事として皆さんの期待を裏切らないよう職員と共に最善を尽くして行きたいと思つたので皆様方のご指導・ご鞭撻を切にお願い申し上げます。ありがとうございます。

庄内に空港を建設しましょう

森田 清治 君



小品盆栽を手掛て30年近くなる。未だ盆樹に対し満足は得られぬが、あきもせず日々これ培養に努めている。どんな日でもどんな仕事上のことがある日でも盆樹を手にすると思議と総てのことを忘れさせてくれる。何か私に盆樹が話しかけてくれる。そして私はそれに応える。春夏秋冬その時々を教えてくれるし又私のストレス解消にもなっている。そばに小品盆栽があれば私は御機嫌である。晴湖詩丸盆三尺培養名花夢魂容易吹春到家。



ロータリアンとしての反省

本 山 弥 君

先日、三笠宮寛仁殿下が来鶴された時のことです。私の胸のロータリーのバッジをご覧になって、貴方もロータリークラブに入っているのですか。」と殿下。「ハイそうです。」と私。「貴方はロータリークラブをどうお考えですか。」「…。」(一瞬、返事が出来ませんでした。)

「僕は全部ではないが、ロータリアンは余り好きじゃないんですよ。」「どうしてですか。」「エリート意識が鼻持ちならんからですよ。」これを聞いて、私共の意識の中に、ロータリアンはエリート集団だとする考えがないかどうか、私も含めて反省してみることも必要だなと思いました。

理 事 会

56年11月10日 11:45 産業会館4階 会議室
出席者 新穂光一郎君、中江亮君、内山喜一君、藤川享胤君、嶺岸光吉君、佐藤順治君、高岸三雄君、川村徳男君、佐藤元伸君

議 題

- クラブ総会の件
11月24日予定された総会は17日に変更。会長イレクト、副会長選任について指名委員会をつくり指名委員は総会の時会長より発表。
- 台中港区 R.C 訪問団観迎会、会員の皆出席を望む。
- クリスマス合同例会の総指揮は副会長とする。
- ローターアクトクラブ年次大会の件会員全員より千円以上の寄付を願う。
- 社会奉仕委員会川村氏より市役所への寄贈について行事案内板を寄贈。場所は致道館よりの道路側の予定。
- 日本平 R.C 10周年記念式典へ会長・幹事出席予定。

幹 事 報 告

- 会報到着
東京 R.C・郡山 R.C・鹿児島西 R.C・寒江 R.C・八幡 R.C・酒田 R.C・酒田東 R.C。
- 国際 R.C 第265地区年次大会開催のお知らせ。
- 台中港区 R.C 歓迎会の件。
会員登録料10,000円、家族・ビジター6,000円、当日欠席会員の方々は4,000円をご協力お願いします。

委 員 会 報 告

◎社会奉仕研究会出席報告 川村 徳 男 君
10月24日 於 山形市あこや会館

地区委員長 平松信武 パストガバナー
リーダー地区副委員長 田中善六 ガバナーノミニ
副リーダー中央分区代理 吉田長三郎氏
〃 地区委員 多田久男氏
平松 P.G あいさつの後、身障者問題と環境美化問題について事例発表も含めて活発な意見が交換されました。

出 席 委 員 会

富樫良吉委員長

年間皆出席
19年間皆出席 新穂光一郎君
3年間皆出席 藤川 享胤君
10月175%出席 1名 張 君
10月125%出席 2名 小松君、三井(健)君
10月100%出席 51名

阿蘇君、池田(弘)君、阿部君、藤川君、早坂(源)君、渡部君、飯白君、今野君、石井君、石黒君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、市川君、風間君、早坂(重)君、川村君、黒谷君、小池君、三井(徹)君、三井(賢)君、若生君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、諸橋君、中江(亮)君、中野君、庄司君、中江(哲)、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴(弥)君、高岸君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

会員誕生 中江 亮 委員長
藤川享胤君、風間慶三君、中村富昭君、佐藤衛君、鈴木善作君、丹下誠四郎君

奥様誕生
早坂さえ様(源四郎)、小松久子様、菅原和子様、菅美千代様、丹下せい子様、横田路子様

ビ ジ タ ー

(立 川 R.C) 池田好雄君
(鶴岡西 R.C) 佐藤成生君、斎藤健治君、野口弥君

プログラム委員会より

11月17日 本日プログラム クラブ総会
11月23日 次週プログラム 台中港区歓迎レセプション (例会変更)
(今週の担当者 佐藤 元 伸)